



第31回

日本末梢神経学会 学術集会

The 31st Annual Meeting of the Japanese Peripheral Nerve Society

プログラム・抄録集

WEB開催

2020年9月11日(金)～10月12日(月) オンデマンド配信

会長 桑原 聡 千葉大学大学院 医学研究院 脳神経内科学 教授

第31回日本末梢神経学会学術集会開催にあたって



第31回日本末梢神経学会学術集会

会長 **桑原 聡**

千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科学 教授

第31回日本末梢神経学会学術集会を、2020年9月11日（金）、12日（土）の2日間、ホテルスプリングス幕張（千葉市）で開催させて頂くことになりました。本学会の千葉での開催は初めてになります。

2020年初頭には予想もしなかった新型コロナウイルスのパンデミックは全世界を席卷し、社会を一変させました。国内においても予断を許さない状況下であり、学術集会のありかたにもNew Normalが求められています。本大会も医療人としての良識を問われる開催形態・運営を問われており学術集会のNew Normalを考慮して、規模を縮小した現地開催と感染対策に加えて、web配信とのハイブリッド開催を予定しております。例年とは異なり、ご不便をおかけしますが、ご了承を頂きたいと思えます。

本大会のテーマは「煌めく末梢神経学の未来をめざして」とさせて頂きました。末梢神経疾患は確固としたcommon diseaseです。多発ニューロパチーとして有病率は糖尿病性400万人、アルコール性150万人、時代を反映してがん化学療法剤による薬剤性60万人の3大疾患があり、単ニューロパチーにおいても手根管症候群300万人を超えるとされ、末梢神経疾患の国内患者数は1000万人以上でありまさにcommon diseaseの領域となっています。免疫介在性・遺伝・代謝性ニューロパチーを含めて病態の理解と共に内科的・外科的・リハビリテーション学的治療は進歩しており、末梢神経学の煌めく発展を共有するべく、限られた状況下ではありますが精一杯の知恵を絞り珠玉の企画講演・シンポジウムを準備いたしました。またこの状況下で124題もの一般演題応募を頂き、会員の皆様に感謝申し上げます。

幕張エリアは東京駅、羽田空港から利便性の高い立地にありますが、マリスタスタジアムや各種イベント開催は東京都内とは微妙に異なった雰囲気のある地方色があり、レストラン、ホテルのラインナップも充実しています。多くの皆様の千葉での末梢神経学会学術集会への会場参加、またはweb視聴での参加を心からお待ちしております。

日 程 表

2020年9月11日(金)

	第 1 会 場	第 2 会 場	第 3 会 場	ポスター会場
	新館 B1階 スプリングスホール	新館 3階 エメラルドAB	新館 3階 エメラルドCD	新館 1階 ゲストハウス パラッツィーナ
8:00				
9:00	8:50~9:00 開会の辞 9:00~10:30 シンポジウム1 「末梢神経再生と機能再建」 座長：平田 仁 松浦 佑介 演者：田中 啓之 上村 卓也 岡田 洋平 土井 一輝 寶珠山 稔	9:00~9:40 一般演題(口演)2 「免疫性ニューロパチー1」 座長：山崎 亮	9:00~9:40 一般演題(口演)11 「検査手法」 座長：伊藤聰一郎	9:00~12:00
10:00		9:40~10:20 一般演題(口演)3 「免疫性ニューロパチー2」 座長：桑原 基	9:40~10:12 一般演題(口演)12 「肘部尺骨神経障害など」 座長：市原 理司	ポスター貼付/閲覧
10:35~12:05	10:35~12:05 一般演題(口演)1 「学会賞候補演題セッション」 座長：田島 文博 桑原 聡	10:20~11:00 一般演題(口演)4 「遺伝性アミロイドニューロパチー」 座長：植田 光晴	10:12~10:36 一般演題(口演)13 「基礎研究3」 座長：水上 浩哉	
11:00		11:00~11:32 一般演題(口演)5 「ニューロパチー一般1」 座長：中根 俊成	10:36~11:00 症例報告(口演)2 「内科症例」 座長：岡本 智子	12:00~15:30
12:00		11:32~12:04 一般演題(口演)6 「POEMS症候群」 座長：仙石 鎌平	11:00~11:24 症例報告(口演)3 「外科症例1」 座長：山本美知郎	
12:15~13:15	12:15~13:15 ランチョンセミナー1 「遺伝性ATTRアミロイドーシスとRNA技術の可能性」 座長：神田 隆 演者：関島 良樹/植田 光晴 共催：Alnylam Japan 株式会社	12:15~13:15 ランチョンセミナー2 「脊髄性筋萎縮症～成人症例の診断と治療～」 座長：高嶋 博 演者：金井 数明 共催：バイオジェン・ジャパン株式会社	11:24~11:42 症例報告(口演)4 「外科症例2」 座長：多田 薫	ポスター閲覧
13:00			12:15~13:15 ランチョンセミナー3 「症例提示から未来の診療を考える」 座長：三澤 園子 演者：深見 祐樹 桑原 基 共催：一般社団法人 日本血液製剤機構	
13:25~14:25	13:25~14:25 特別講演1 「Clinical management of CIDP: the role of immunoglobulins & corticosteroids」 座長：桑原 聡 演者：Ivo van Schaik			15:30~16:30
14:00				
14:30~15:00	14:30~15:00 厚生労働省セッション 「三位一体改革:医師の働き方改革を中心に」 座長：安保 雅博 演者：松浦 祐史	14:30~15:18 症例報告(口演)1 「症例報告賞候補演題セッション」 座長：柿木 良介 飯島 正博		ポスター発表
15:00	15:00~15:30 産業医学講座 「医師の働き方改革:医療現場での対応の実践」 座長：松岡 雅人 演者：吉村 健佑	15:20~16:00 一般演題(口演)7 「手根管症候群:手術」 座長：林 礼人		
15:35~16:20	15:35~16:20 教育講演1 「エコーで変わる末梢神経障害の診療～みえるからわかる,わかるからできる～」 座長：池田 和夫 演者：中島 祐子	16:00~16:32 一般演題(口演)8 「疼痛の外科的治療」 座長：牛田 享宏		16:30~18:00
16:00		16:32~17:04 一般演題(口演)9 「基礎研究1」 座長：松山 幸弘	16:25~17:55 エコー実技セミナー (ライブデモ) 「神経・筋超音波の臨床における進歩」 座長：関口 兼司 演者：乾 淳幸 関口 兼司 山崎 博輝	
16:25~17:55	16:25~17:55 シンポジウム2 「末梢神経疾患と脊椎・脊髄疾患の接点」 座長：園生 雅弘 岩崎 倫政 演者：園生 雅弘 西村 行秀 田中 章景 中村 雅也	17:04~17:36 一般演題(口演)10 「基礎研究2」 座長：波呂 浩孝		ポスター閲覧
17:00				
18:00		18:05~19:05 イブニングセミナー2 「ギラン・バレー症候群の臨床: update」 座長：千葉 厚郎 演者：海田 賢一 共催：帝人ファーマ株式会社	18:05~19:05 イブニングセミナー3 「治療薬のある筋疾患～原因不明のCK値上昇に潜むボンベ病～」 座長：田中 章景 演者：石垣 景子/杉江 和馬 共催：サノフィ株式会社	
18:05~19:05	18:05~19:05 イブニングセミナー1 「整形外科領域における末梢神経障害について」 座長：中村 雅也 演者：松浦 佑介/國府田正雄 共催：第一三共株式会社			
19:00				
19:15~19:30	19:15~19:30 表彰式			

日 程 表

2020年9月12日(土)

	第 1 会 場	第 2 会 場	第 3 会 場	ポスター会場
	新館 B1階 スプリングスホール	新館 3階 エメラルドAB	新館 3階 エメラルドCD	新館 1階 ゲストハウス パラッツィーナ
8:00				
8:20~8:50	評議員会・総会			8:30~15:40
9:00	9:00~10:30 シンポジウム3 「炎症性末梢神経障害のトピックス」 座長：藤岡 俊樹 杉江 和馬 演者：海田 賢一 小池 春樹 杉山淳比古 千葉 厚郎	9:00~9:32 一般演題(口演)14 「手根管症候群:臨床」 座長：原 友紀		
10:00		9:32~10:20 一般演題(口演)15 「手根管症候群:検査」 座長：西浦 康正		
10:35~11:20	10:35~11:20 教育講演2 「iPS細胞技術を用いた病態解析と創薬研究」 座長：三五 一憲 演者：岡野 栄之	10:20~10:52 一般演題(口演)16 「絞扼性障害:損傷」 座長：加藤 直樹	10:30~12:00 メディカルスタッフ・レジデント 実技セミナー(ライブデモ) 「神経伝導検査の理論と実際」 座長：国分 則人 演者：国分 則人 畑中 裕己 野寺 裕之	
11:00	11:25~12:00 特別企画 「末梢神経学会の31年」 座長：三上 容司 演者：祖父江 元	10:52~11:24 一般演題(口演)17 「損傷:腫瘍」 座長：松田 健		
12:00	12:10~13:10 ランチョンセミナー4 「Subcutaneously Immunoglobulins for CIDP in clinical practice」 座長：祖父江 元 演者：Ivo van Schaik 共催：CSLベアリング株式会社	11:24~12:04 一般演題(口演)18 「ニューロパチー一般2」 座長：古賀 道明		ポスター閲覧
13:00	13:20~14:20 特別講演2 「Entrapment neuropathy: New Insights regarding Carpal Tunnel Syndrome」 座長：大島 精司 演者：Peter C. Amadio	12:10~13:10 ランチョンセミナー5 「CIDPの鑑別診断の実際とIVIg療法」 座長：国分 則人 演者：関口 兼司 共催：日本製薬株式会社	12:10~13:10 ランチョンセミナー6 「手根管症候群に潜む疾患の鑑別と治療—トランスサイレチン型アミロイド—」 座長：関島 良樹 演者：小池 春樹 共催：ファイザー株式会社	
14:00	14:25~15:10 教育講演3 「Common diseaseとしての末梢神経疾患」 座長：高嶋 博 演者：神田 隆			
15:00	15:15~16:45 シンポジウム4 「手根管症候群の多彩な病態」 座長：野寺 裕之 成澤 弘子 演者：澁谷 和幹 山下 太郎 山中 芳亮 原 由紀則			15:40~16:40 ポスター撤去
16:00	16:45~16:55 閉会の辞			
17:00				
18:00				
19:00				

特別企画プログラム

2020年9月11日(金) 第1会場 新館 B1階 スプリングスホール

シンポジウム1「末梢神経再生と機能再建」

9:00~10:30

座長：平田 仁（名古屋大学 手の外科）
松浦 佑介（千葉大学医学部附属病院）

- S1-1 「人工神経と神経保護再生シートによる末梢神経再生」
田中 啓之（大阪大学 運動器スポーツ医科学／大阪大学 整形外科）
- S1-2 「人工神経による末梢神経再生—iPS細胞付加による神経再生の促進—」
上村 卓也（JR大阪鉄道病院 整形外科／大阪市立大学大学院医学研究科 整形外科）
- S1-3 「末梢神経障害の機能再建におけるヒトiPS細胞の可能性と問題点」
岡田 洋平（愛知医科大学 医学部 内科学講座（神経内科））
- S1-4 「腕神経叢・腰神経叢麻痺に対する神経移行術」
土井 一輝（小郡第一総合病院 整形外科）
- S1-5 「脳の可塑性による機能回復」
寶珠山 稔（名古屋大学大学院 医学系研究科 リハビリテーション療法学）

ランチョンセミナー1「遺伝性ATTRアミロイドーシスとRNAi技術の可能性」 12:15~13:15

座長：神田 隆（山口大学大学院 医学系研究科 神経内科学講座 教授）

- LS1-1 「遺伝性ATTRアミロイドーシス（FAP）を見逃すな！
—手根管症候群は重要なサイン—」
関島 良樹（信州大学医学部 脳神経内科、リウマチ・膠原病内科 教授）
- LS1-2 「アンメット・メディカル・ニーズに応えるRNAi技術」
植田 光晴（熊本大学 脳神経内科学 教授）

共催：Alnylam Japan株式会社

特別講演 1

13:25~14:25

座長：桑原 聡（千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科学）

「Clinical management of CIDP: the role of immunoglobulins & corticosteroids」

Ivo van Schaik（Amsterdam University Medical Centers, University of Amsterdam）

厚生労働省セッション

14:30~15:00

座長：安保 雅博（東京慈恵会医科大学）

「三位一体改革：医師の働き方改革を中心に」

松浦 祐史（厚生労働省 医政局医事課）

産業医学講座

15:00~15:30

座長：松岡 雅人（東京女子医科大学医学部 衛生学公衆衛生学講座 環境・産業医学分野）

「医師の働き方改革：医療現場での対応の実際」

吉村 健佑（千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター）

教育講演 1

15:35~16:20

座長：池田 和夫（金沢医療センター 整形外科）

「エコーで変わる末梢神経障害の診療 ～みえるからわかる、わかるからできる～」

中島 祐子（広島大学医系科学研究科 運動器超音波医学）

シンポジウム 2 「末梢神経疾患と脊椎・脊髄疾患の接点」

16:25~17:55

座長：園生 雅弘（帝京大学医学部附属病院 脳神経内科）

岩崎 倫政（北海道大学大学院医学研究院 整形外科学教室）

S2-1 「末梢神経疾患と脊椎・脊髄疾患の接点：鑑別診断を中心に」

園生 雅弘（帝京大学医学部附属病院 脳神経内科）

S2-2 「末梢神経と鑑別を要する脊髄疾患」

西村 行秀（岩手医科大学 医学部 リハビリテーション医学）

S2-3 「脊髄性筋萎縮症（SMA）の遺伝子・核酸治療」

田中 章景（横浜市立大学 大学院医学研究科 神経内科学・脳卒中医学）

S2-4 「脊髄再生医療の実現に向けて」

中村 雅也 (慶應義塾大学 医学部 整形外科)

イブニングセミナー1 「整形外科領域における末梢神経障害について」 18:05~19:05

座長：中村 雅也 (慶應義塾大学医学部 整形外科学 教授)

ES1-1 「手根管症候群の病態・評価・治療」

松浦 佑介 (千葉大学大学院医学研究院 整形外科学 助教)

ES1-2 「頸椎後縦靭帯骨化症診療最近のトピックス：

診断・術式の進歩から神経障害性疼痛治療まで」

國府田正雄 (筑波大学医学医療系 整形外科 准教授)

共催：第一三共株式会社

2020年9月11日(金) 第2会場 新館 3階 エメラルドAB

ランチョンセミナー2

12:15~13:15

座長：高嶋 博 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科
神経病学講座 脳神経内科・老年病学)

LS2 「脊髄性筋萎縮症～成人症例の診断と治療～」

金井 数明 (福島県立医科大学 医学部 脳神経内科学講座)

共催：バイオジェン・ジャパン株式会社

イブニングセミナー2

18:05~19:05

座長：千葉 厚郎 (杏林大学)

ES2 「ギラン・バレー症候群の臨床：update」

海田 賢一 (埼玉医科大学総合医療センター 神経内科)

共催：帝人ファーマ株式会社

2020年9月11日(金) 第3会場 新館 3階 エメラルドCD

ランチョンセミナー3「症例提示から未来の診療を考える」

12:15~13:15

座長：三澤 園子（千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科学 准教授）

LS3-1 「CIDP 難渋した症例の提示から現在の課題、今後への期待」

深見 祐樹（名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科学分野）

LS3-2 「診療に難渋したGBS症例から考える ～現在の課題と今後への期待～」

桑原 基（近畿大学医学部 脳神経内科）

共催：一般社団法人 日本血液製剤機構

エコー実技セミナー（ライブデモ）「神経・筋超音波の臨床における進歩」 16:25~17:55

座長：関口 兼司（神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学）

EPS-1 「末梢神経に対するエコーガイド下インターベンション」

乾 淳幸（神戸大学大学院 整形外科）

EPS-2 「筋電図と超音波の同時記録の実際」

関口 兼司（神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学）

EPS-3 「“診断に一歩近づく” 上肢における uncommon nerve の超音波検査」

山崎 博輝（徳島大学病院 脳神経内科）

イブニングセミナー3「治療薬のある筋疾患 ～原因不明のCK値上昇に潜むボンペ病～」 18:05~19:05

座長：田中 章景（横浜市立大学大学院医学研究科 神経内科学・脳卒中医学）

ES3-1 「小児神経筋疾患の診断ポイントと治療」

石垣 景子（東京女子医科大学 小児科）

ES3-2 「成人における筋疾患の診かた・考えかた」

杉江 和馬（奈良県立医科大学 脳神経内科）

共催：サノフィ株式会社

2020年9月12日(土) 第1会場 新館 B1階 スプリングスホール

シンポジウム3「炎症性末梢神経障害のトピックス」

9:00~10:30

座長：藤岡 俊樹（東邦大学医療センター大橋病院 脳神経内科）
杉江 和馬（奈良県立医科大学 脳神経内科学講座）

- S3-1 「GBS・CIDPの自己抗体：発見からupdateまで」
海田 賢一（埼玉医科大学総合医療センター 神経内科）
- S3-2 「免疫性ニューロパチーの超微細形態学」
小池 春樹（名古屋大学医学系研究科 神経内科学）
- S3-3 「末梢神経疾患におけるMR neurography」
杉山淳比古（千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科学）
- S3-4 「免疫性ニューロパチー：治療の進歩」
千葉 厚郎（杏林大学 医学部 脳神経内科学）

教育講演2

10:35~11:20

座長：三五 一憲（東京都医学総合研究所）

「iPS細胞技術を用いた病態解析と創薬研究」

岡野 栄之（慶應義塾大学 医学部 生理学教室）

特別企画

11:25~12:00

座長：三上 容司（横浜労災病院）

「末梢神経学会の31年」

祖父江 元（愛知医科大学／名古屋大学医学系研究科）

ランチョンセミナー4

12:10~13:10

座長：祖父江 元（愛知医科大学／名古屋大学医学系研究科）

LS4 「Subcutaneously Immunoglobulins for CIDP in clinical practice」

Ivo van Schaik（Amsterdam University Medical Centers, University of Amsterdam）

共催：CSLベーリング株式会社

特別講演2

13:20~14:20

座長：大鳥 精司（千葉大学医学部 整形外科学教室）

「Entrapment neuropathy: New Insights regarding Carpal Tunnel Syndrome」

Peter C. Amadio (Mayo Clinic)

教育講演3

14:25~15:10

座長：高嶋 博（鹿児島大学 脳神経内科）

「Common diseaseとしての末梢神経疾患」

神田 隆（山口大学大学院 医学系研究科 臨床神経学）

シンポジウム4「手根管症候群の多彩な病態」

15:15~16:45

座長：野寺 裕之（金沢医科大学医学部 神経内科学）
成澤 弘子（新潟手の外科研究所）

S4-1 「手根管症候群の圧迫・虚血によるイオンチャンネルの変化」

澁谷 和幹（千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科学）

S4-2 「手根管症候群に潜むアミロイドーシスの新規診断体制」

山下 太郎（熊本大学病院 アミロイドーシス診療センター／脳神経内科）

S4-3 「特発性手根管症候群の手根管内屈筋腱滑膜線維化に性ステロイドが与える影響」

山中 芳亮（産業医科大学 整形外科）

S4-4 「手根管症候群：超音波を用いたバイオメカニカルな観点からの検討」

原 由紀則（都立広尾病院 末梢神経外科）

2020年9月12日(土) 第2会場 新館 3階 エメラルドAB**ランチョンセミナー5**

12:10~13:10

座長：国分 則人（獨協医科大学 脳神経内科 准教授）

LS5 「CIDPの鑑別診断の実際とIVIg療法」

関口 兼司（神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学 准教授）

共催：日本製薬株式会社

2020年9月12日(土) 第3会場 新館 3階 エメラルドCD

メディカルスタッフ・レジデント実技セミナー (ライブデモ) 「神経伝導検査の理論と実際」 10:30~12:00

座長：国分 則人 (獨協医科大学 脳神経内科)

MSR-1 「神経伝導検査の理論と実際」

国分 則人 (獨協医科大学 脳神経内科)

MSR-2 「上肢の神経伝導検査 (手根管症候群を中心に)」

畑中 裕己 (帝京大学 脳神経内科 神経筋電気診断センター)

MSR-3 「下肢の神経伝導検査」

野寺 裕之 (金沢医科大学 医学部 神経内科学)

ランチョンセミナー6

12:10~13:10

座長：関島 良樹 (信州大学医学部脳神経内科, リウマチ・膠原病内科)

LS6 「手根管症候群に潜む疾患の鑑別と治療

— トランスサイレチン型アミロイドーシス —

小池 春樹 (名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科学)

共催：ファイザー株式会社

一般演題プログラム

2020年9月11日(金) 第1会場 新館 B1階 スプリングスホール

一般演題(口演) 1 「学会賞候補演題セッション」

10:35~12:05

座長：田島 文博 (和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学講座)
 桑原 聡 (千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科学)

【基礎系】

O-01 $A\beta$ 、 $A\delta$ 、C線維からの単一軸索記録を可能にした Pressure-clamped single-fiber recording法

曾根勝真弓 (和歌山県立医科大学 整形外科科学講座/Department of Anesthesiology and Perioperative medicine, University of Alabama at Birmingham)

【基礎系】

O-02 Platelet rich plasma (PRP) の末梢神経再生効果における PDGF-BBとIGF-1の関与

素輪 善弘 (京都府立医科大学 形成外科)

【基礎系】

O-03 神経障害性疼痛治療薬としての新規選択的ナトリウムチャネル阻害剤 ANP-230の薬理特性

高田 宜則 (大日本住友製薬株式会社 リサーチディビジョン)

【外科系】

O-04 手根管開放術後の母指運動変化の検討：3次元動作解析法を用いて

兒玉 祥 (広島大学 整形外科)

【外科系】

O-05 手根管症候群における手指知覚評価とCTSI-JSSH (CTSボストン質問表)との関連

横井 卓哉 (大阪市立大学 医学部 整形外科)

【外科系】

O-06 ディープラーニングによる手根管症候群の超音波画像診断の試み

乾 淳幸 (神戸大学大学院 整形外科)

【内科系】

O-07 CIDPにおける血清ニューロフィラメント軽鎖濃度と臨床病理所見およびNF155自己抗体との関連

深見 祐樹 (名古屋大学 神経内科)

【内科系】

O-08 抗plexin D1抗体ELISA法の開発と神経障害性疼痛を主徴とする同抗体陽性 small fiber neuropathyの発見

藤井 敬之 (九州大学大学院 医学研究院 神経内科学)

【内科系】

O-09 抗NF155抗体陽性慢性炎症性脱髄性多発神経炎 (CIDP) では視覚誘発電位で高率に視神経脱髄所見を認める

山崎 亮 (九州大学大学院 医学研究院 神経内科学)

2020年9月11日(金) 第2会場 新館 3階 エメラルドAB

一般演題(口演) 2「免疫性ニューロパチー1」

9:00~9:40

座長：山崎 亮（九州大学大学院医学研究院神経内科学）

O-10 演題取り下げ

O-11 慢性炎症性脱髄性多発神経炎における感覚障害の分布

鈴木 陽一（千葉大学 医学部 脳神経内科）

O-12 慢性炎症性脱髄性多発神経炎（CIDP）における筋萎縮の評価

大山 健（岡崎市民病院 脳神経内科／豊橋市民病院 脳神経内科）

O-13 当院で診療したCIDP 30例の臨床病型と長期経過

清水 文崇（山口大学大学院 医学系研究科 臨床神経学）

O-14 免疫チェックポイント阻害薬による脱髄性ニューロパチーの特徴

桑原 基（近畿大学 医学部 脳神経内科）

一般演題(口演) 3「免疫性ニューロパチー2」

9:40~10:20

座長：桑原 基（近畿大学 医学部 脳神経内科）

O-15 MAG抗体陽性ニューロパチーの経過からみた治療反応性について

中島 昌典（杏林大学 医学部 脳神経内科）

O-16 ギラン・バレー症候群における副神経麻痺

王子 聡（埼玉医科大学総合医療センター 神経内科）

O-17 急速回復するギラン・バレー症候群の特徴

関口 縁（JR東京総合病院 脳神経内科／千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科）

O-18 ガングリオシド抗原へのcholesterol付加による抗原抗体反応増強作用の解析：
ギラン・バレー症候群と関連疾患の検討

本郷 悠（防衛医科大学校 内科学3 神経・抗加齢血管内科）

O-19 ギラン・バレー症候群におけるマクロファージによる脱髄病変と補体沈着の分布に関する検討

小池 春樹（名古屋大学 脳神経内科）

一般演題(口演) 4「遺伝性アミロイドニューロパチー」

10:20~11:00

座長：植田 光晴（熊本大学 脳神経内科）

- 0-20 遺伝性トランスサイレチンアミロイドーシスの神経障害機序に関する超微形態学的検討
小池 春樹（名古屋大学 脳神経内科）
- 0-21 TTR E61Kアミロイドニューロパチーの神経障害機序の研究：透過型電顕での検討
村上 龍文（川崎医科大学 神経内科）
- 0-22 遺伝性トランスサイレチンアミロイドーシスの肝臓をグラフトとしたドミノレシピエントに生じる医原性アミロイドーシスの長期経過の検討
三隅 洋平（熊本大学 脳神経内科学）
- 0-23 新手法、Sudscanを用いたトランスサイレチンアミロイドニューロパチーの病態解析
増田 曜章（熊本大学大学院生命科学研究部 脳神経内科学講座）
- 0-24 診断組織部位別アミロイドーシス病型の検討
～連続729例のアミロイドーシス診断実績
加藤 修明（信州大学 医学部 第三内科（脳神経内科、リウマチ・膠原病内科））

一般演題(口演) 5「ニューロパチー一般1」

11:00~11:32

座長：中根 俊成（熊本大学病院 分子神経治療学寄附講座）

- 0-25 末梢神経障害と遠位筋脱力を呈した遺伝性BAG3ミオパチーの一家系
国分 則人（獨協医科大学 脳神経内科）
- 0-26 一般整形外科外来でsplit handはALSを疑うのに有用である
大石 崇人（磐田市立総合病院 整形外科）
- 0-27 演題取り下げ
- 0-28 遠位潜時延長、伝導速度低下より多巣性運動ニューロパチーが疑われていたALSの1例
立山 佳祐（帝京大学 医学部 脳神経内科）

一般演題(口演) 6 「POEMS 症候群」

11:32~12:04

座長：仙石 鍊平（東京慈恵会医科大学附属第三病院 脳神経内科）

- O-29 Castleman病を伴うPOEMS症候群の臨床的特徴
水地 智基（千葉大学大学院 医学研究院 脳神経内科学）
- O-30 POEMS症候群におけるレナリドミド療法
三澤 園子（千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科学）
- O-31 POEMS症候群の血液脳関門破綻の検討
栢田 大生（千葉大学大学院 医学研究院 脳神経内科学）
- O-32 POEMS症候群におけるボルテゾミブ療法の安全性と有効性の検討
網野 寛（千葉大学大学院 医学研究院 神経内科学）

一般演題(口演) 7 「手根管症候群：手術」

15:20~16:00

座長：林 礼人（順天堂大学医学部附属浦安病院 形成外科・再建外科）

- O-33 複数回再発透析性手根管症候群に対する正中神経皮下移所術の中長期成績
吉田 綾（取手北相馬保健医療センター医師会病院 整形外科／
おくつ整形外科クリニック）
- O-34 手根管開放術後に生じる脳機能変化
岩月 克之（名古屋大学 医学部 手の外科）
- O-35 演題取り下げ
- O-36 示指伸筋と短母指伸筋腱を用いた新しい母指対立再建術の試み
松浦 佑介（千葉大学大学院 医学研究院 整形外科）
- O-37 手根管開放術：除圧不足の臨床症状
鈴木 重哉（藤枝市立総合病院 整形外科）

一般演題(口演) 8 「疼痛の外科的治療」

16:00~16:32

座長：牛田 享宏（愛知医科大学医学部 学際的痛みセンター）

- O-38 中殿皮神経障害に対する高周波熱凝固療法
國保 倫子（日本医科大学千葉北総病院 脳神経センター）

- 0-39 腰殿部と下肢の絞扼性末梢神経障害が患者QOLへ及ぼす影響
國保 倫子（日本医科大学千葉北総病院 脳神経センター）
- 0-40 当院における腰痛を呈する腰椎周辺疾患の臨床と治療成績
藤原 史明（釧路労災病院 脳神経外科）
- 0-41 運動器慢性難治性疼痛に対する脊髄刺激療法の効果
志賀 康浩（千葉大学大学院医学研究院 整形外科学）

一般演題(口演) 9「基礎研究1」

16:32~17:04

座長：松山 幸弘（浜松医科大学 整形外科）

- 0-42 LDL受容体関連蛋白（LRP1）はラット後根神経節由来感覚神経細胞の軸索伸長を促進し末梢神経再生に寄与する
折田 純久（千葉大学 フロンティア医工学センター）
- 0-43 M2マクロファージによる末梢神経軸索再生の制御
松居 祐樹（北海道大学大学院 医学研究院 専門医学系部門 機能再生医学分野）
- 0-44 脂肪由来幹細胞シートで被覆した脱細胞化同種神経の神経再生促進効果
中田 美香（金沢大学附属病院 整形外科）
- 0-45 神経因性疼痛モデルにおけるメチルコバラミンによる抗炎症効果
平井 幸雄（大阪大学 大学院 医学系研究科 器官制御外科学）

一般演題(口演) 10「基礎研究2」

17:04~17:36

座長：波呂 浩孝（山梨大学大学院 整形外科学講座）

- 0-46 Alaska pollock-derived gelatinはフィブリンより高い神経接着強度と同等の生体親和性を示した
増田 秀輔（平塚市民病院 整形外科）
- 0-47 関節血管細胞群の付加による自家神経の強化について
多田 薫（金沢大学 医学部 整形外科）
- 0-48 ラット坐骨神経癒着モデル作成の検討
松田 匡司（金沢大学附属病院 整形外科）
- 0-49 末梢神経損傷後の好中球の時空間的变化に関する検討
山本 康弘（北海道大学 整形外科／順天堂大学附属順天堂医院）

2020年9月11日(金) 第3会場 新館 3階 エメラルドCD

一般演題(口演) 11 「検査手法」

9:00~9:40

座長：伊藤聡一郎（帝京大学・戦略的イノベーション研究センター）

- 0-50 運動神経伝導検査パラメータを用いた判別分析による Charcot-Marie-Tooth 病 1A と抗MAG抗体陽性ニューロパチーの新たな鑑別法
神林 隆道（帝京大学 医学部 脳神経内科）
- 0-51 血漿ニューロフィラメント軽鎖はCMT1A患者のバイオマーカーになりうるか
辻 有希子（京都府立医科大学大学院 医学研究科神経内科学）
- 0-52 人工呼吸器を必要とする神経筋疾患における横隔神経伝導検査の役割
成川 真也（埼玉医科大学総合医療センター 神経内科）
- 0-53 急性期の脊髄梗塞における電気生理学的検討
杉本 恒平（埼玉医科大学総合医療センター 神経内科）
- 0-54 糖尿病性多発神経障害の診断基準を満たす率と電気生理学的病期の15年間における変化
長谷川 修（横浜市立大学 市民総合医療センター 一般内科）

一般演題(口演) 12 「肘部尺骨神経障害など」

9:40~10:12

座長：市原 理司（順天堂大学医学部附属浦安病院 手外科センター）

- 0-55 肘部尺骨神経ニューロパチーの臨床像と神経伝導検査所見の多様性
長谷川 修（横浜市立大学 市民総合医療センター 一般内科）
- 0-56 肘部管症候群に対し尺骨神経筋層内前方移行術を行った28例の検討
大原 建（千葉大学 医学部 整形外科）
- 0-57 第39回大分国際車いすマラソン選手における肘部尺骨神経障害に関する調査
崎下 雄佑（和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学講座）
- 0-58 頸椎疾患由来の肘屈曲障害に対するOberlin法の術後成績
山崎 貴弘（千葉大学大学院医学研究院 整形外科）

一般演題(口演) 13 「基礎研究3」

10:12~10:36

座長：水上 浩哉（弘前大学大学院医学研究科 分子病態病理学講座）

- O-59 オキサリプラチンの末梢神経障害に対するゾニサミドの保護作用
—培養系を用いた検討—
三五 一憲（東京都医学総合研究所 糖尿病性神経障害プロジェクト）
- O-60 表皮内小径神経密度は2型糖尿病モデルGoto-Kakizakiラットにおける
膵島b細胞容積の予測マーカーである
水上 浩哉（弘前大学 大学院医学研究科 分子病態病理学講座）
- O-61 骨髄特異的RAGE欠損マウスにおける糖尿病性神経障害の表現型について
遅野井 祥（弘前大学大学院医学研究科 分子病態病理学）

2020年9月12日(土) 第2会場 新館 3階 エメラルドAB

一般演題(口演) 14 「手根管症候群：臨床」

9:00~9:32

座長：原 友紀（筑波大学医学医療系 整形外科）

- O-62 手根管症候群におけるしびれの罹病期間と神経伝導検査の重症度の関係
村井 惇朗（金沢大学附属病院 整形外科）
- O-63 高血圧症が手根管症候群に与える影響の検討
米原 周吾（防衛医科大学校 整形外科学講座）
- O-64 Diabetic handに関する実態調査
山本美知郎（名古屋大学 手の外科）
- O-65 手根管症候群における手指の寒冷不耐性について
多田 薫（金沢大学 医学部 整形外科）

一般演題(口演) 15 「手根管症候群：検査」

9:32~10:20

座長：西浦 康正（筑波大学附属病院 土浦市地域臨床教育センター）

- O-66 演題取り下げ

- O-67 超音波検査とM波による手根管開放術後の母指球筋萎縮改善の評価
名倉 一成 (赤穂市民病院 整形外科)
- O-68 手根管症候群における超音波検査の有用性の検討
高瀬 史明 (神戸労災病院 整形外科)
- O-69 演題取り下げ
- O-70 手根管症候群の診断・予後にMRIは有用か？
谷口 慎治 (千葉大学大学院医学研究院 整形外科)
- O-71 Superb Microvascular Imaging法を用いた手根管症候群での
正中神経内血流評価の有用性
遠藤 健 (北海道大学大学院 医学研究院 整形外科学教室)

一般演題(口演) 16 「絞扼性障害・損傷」

10:20~10:52

座長：加藤 直樹 (国立病院機構 村山医療センター 手外科センター)

- O-72 特発性足根管症候群に対する後脛骨動脈移行術の有効性に関する検討
藤原 史明 (釧路労災病院 脳神経外科)
- O-73 絞扼性総腓骨神経障害への動態因子の関与
金 景成 (日本医科大学千葉北総病院 脳神経外科)
- O-74 上殿皮神経障害による腰痛の臨床病理学的検討
金 景成 (日本医科大学千葉北総病院 脳外科)
- O-75 上腕骨近位端骨折に合併する腋窩神経損傷の評価
川野 健一 (東京都立広尾病院 整形外科)

一般演題(口演) 17 「損傷・腫瘍」

10:52~11:24

座長：松田 健 (新潟大学医学部 形成外科学講座)

- O-76 後期高齢者の上位型腕神経叢損傷に対して神経移行術を行った1例
大村 威夫 (浜松医科大学 医学部 整形外科)
- O-77 胸骨切開術後腕神経叢障害はT1前枝も障害し得る
大石知瑞子 (杏林大学病院 脳神経内科/帝京大学病院 脳神経内科)

- 0-78 当科における四肢神経鞘腫の治療経験
脇田 浩正 (千葉大学医学部附属病院 整形外科)
- 0-79 腕神経叢に発生した schwannoma に対する腫瘍核出術は安全か？
栗本 秀 (名古屋大学 手の外科)

一般演題(口演) 18 「ニューロパチー一般2」

11:24~12:04

座長：古賀 道明 (山口大学大学院医学系研究科 臨床神経学)

- 0-80 ALアミロイドーシスによるニューロパチーの臨床病理学的多様性
小池 春樹 (名古屋大学 脳神経内科)
- 0-81 44歳で両側手根管症候群を発症、長期経過観察で心アミロイドーシスを発症した野生型ATTRアミロイドーシスの1例
小平 農 (信州大学 医学部 脳神経内科、リウマチ・膠原病内科)
- 0-82 神経核内封入体病の臨床的多様性
岡本 智子 (国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経内科)
- 0-83 EGPAニューロパチーにおける末梢神経障害の回復が期待できる早期治療介入時期の検証
竹下 幸男 (山口大学大学院 医学系研究科 臨床神経学)
- 0-84 特発性好酸球性血管炎によるニューロパチーの3例
竹内 啓喜 (国立病院機構南京都病院 脳神経内科)

一般演題(ポスター)

15:30~16:30

- P-01 EGPAにおけるIL-5の意義
仁紫 了爾 (名古屋大学医学系研究科 神経内科)
- P-02 血管炎症候群に合併する末梢神経障害の臨床像と治療反応性の検討
星野 優美 (信州大学 医学部 脳神経内科、リウマチ・膠原病内科)
- P-03 軽症のカンピロバクター腸炎後ギラン・バレー症候群：臨床像と病態
古賀 道明 (山口大学大学院 医学系研究科 臨床神経学)
- P-04 Fisher症候群における自律神経障害合併についての後ろ向き研究
中村 圭吾 (千葉大学医学部附属病院 脳神経内科)
- P-05 Ca²⁺依存性GQ1b抗体陽性症例の臨床像の検討
内堀 歩 (杏林大学 医学部 脳神経内科)
- P-06 診断に苦慮した、高齢発症で家族歴の明らかではない遺伝性トランスサイレチン型アミロイドポリニューロパチーの2例
野村 太一 (北海道大学 神経内科)
- P-07 野生型ATTRアミロイドーシス患者における神経所見の特徴
中藤 清志 (信州大学 医学部 脳神経内科、リウマチ・膠原病内科)
- P-08 MPZ変異を持つ遺伝性末梢神経障害の遺伝学的・臨床的特徴
谷口 雄大 (鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 神経病学講座 神経内科・老年病学)
- P-09 糖尿病ケトアシドーシス後にみられる両下肢優位の極めて高度の末梢神経障害についての検討
濱田 雄一 (帝京大学 医学部 神経内科)
- P-10 出産を契機に増悪した発症時期不明の多巣性運動ニューロパチーの一例
内 孝文 (東邦大学医療センター大橋病院 脳神経内科)
- P-11 末梢神経腫瘍における術前拡散テンソル画像を用いた手術戦略
岩本 直高 (日本医科大学付属病院 脳神経外科)
- P-12 上殿皮神経障害の治療が奏功したパーキンソン病の腰痛
岩本 直高 (日本医科大学付属病院 脳神経外科)

- P-13 脱神経期間を延長したラット坐骨神経軸索断裂モデルに対する運動介入が再神経支配と運動機能回復に及ぼす効果の検討
峯岸 雄基 (埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究所 博士後期課程／日本学術振興会特別研究員DC1)
- P-14 脂肪組織由来幹細胞の cell extract が神経系細胞へ及ぼす効果について
小山 祐平 (新潟大学大学院 医歯学総合研究科 歯科麻酔学分野)
- P-15 Centerline を用いた one portal 鏡視下手根管開放術
木村 洋朗 (慶應義塾大学 整形外科)
- P-16 A型ボツリヌス毒素療法が有効であった野球を原因とする胸郭出口症候群の1例
原 友紀 (筑波大学 医学医療系 整形外科)
- P-17 表皮内刺激による疼痛関連誘発電位を用いた末梢神経障害患者における疼痛機序の検討
小島 雄太 (千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科学)
- P-18 Direct MALDI-TOF-MS を用いた変異型トランスサイレチンの迅速な検出
野村 隼也 (熊本大学 大学院生命科学研究部 神経内科学分野)
- P-19 腓腹神経ときぼぐし標本を用いた傍絞輪部間距離の検討
佐藤 亮太 (山口大学大学院 医学系研究科 臨床神経学)
- P-20 進行性の筋萎縮から運動ニューロン疾患が疑われ、その後多彩な臨床像を呈した duropathies の53歳男性例
高橋 佑介 (信州大学 医学部 脳神経内科、リウマチ・膠原病内科)
- P-21 ALSにおける Decremental response は Initial CMAP amplitude と逆相関する
渡部 俊介 (神戸大学大学院 医学研究科 脳神経内科学)

症例報告プログラム

2020年9月11日(金) 第2会場 新館 3階 エメラルドAB

症例報告(口演) 1 「症例報告賞候補演題セッション」

14:30~15:18

座長：柿木 良介 (近畿大学医学部 整形外科)

飯島 正博 (名古屋大学附属病院 先端医療開発部)

【外科系】

CR-01 副神経麻痺に対し超音波検査が有用だった1症例

鈴木 久崇 (北海道大学大学院 医学研究院 整形外科学教室)

【外科系】

CR-02 解剖学的走行異常を有した外側大腿皮神経障害の1例

青木 大征 (日本医科大学千葉北総病院 脳神経外科)

【外科系】

CR-03 内視鏡併用により低侵襲に神経剥離を行えた絞扼性浅腓骨神経障害の1例

團 裕之 (日本医科大学千葉北総病院 脳神経外科)

【外科系】

CR-04 特発性前骨間神経麻痺を疑い神経剥離手術を行った急性橈側手根屈筋麻痺の1例

原 由紀則 (都立広尾病院 末梢神経外科)

【内科系】

CR-05 脳神経の局所性腫大を超音波検査で確認し得たMADSAMの1例

岡 佑和 (関西電力病院 脳神経内科)

公益財団法人田附興風会 医学研究所 北野病院 脳神経内科)

【内科系】

CR-06 臍帯血移植後にギラン・バレー症候群を発症した34歳男性例

狩野 裕樹 (千葉大学医学部附属病院 脳神経内科)

【内科系】

CR-07 REEP1 遺伝子変異を認めたCharcot-Marie-Tooth病の1例

橋本 里奈 (国立病院機構東名古屋病院 脳神経内科)

【内科系】

CR-08 腰部神経叢から脊柱管内に浸潤したと考えられた乳腺原発転移性神経リンパ腫症の1例

濱口 真衣 (獨協医科大学病院 脳神経内科)

2020年9月11日(金) 第3会場 新館 3階 エメラルドCD

症例報告(口演) 2「内科症例」

10:36~11:00

座長：岡本 智子（国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経内科）

- CR-09 早期から心臓伝導障害を認めた非集積地の高齢発症Val30Met ATTRアミロイドーシスの1例
毛利 尚裕（名古屋大学 脳神経内科／岐阜県立多治見病院 神経内科）
- CR-10 IgG-κ型M蛋白血症を合併したGalNAc-GD1a抗体陽性運動感覚ニューロパチーの一例
山崎 啓史（防衛医科大学校 神経・抗加齢血管内科）
- CR-11 神経根への転移をきたした子宮頸癌の1例
小阪 崇幸（熊本医療センター 脳神経内科）
- CR-12 右顔面神経麻痺で発症した神経リンパ腫症の1例
常山 篤子（千葉大学医学部附属病院 脳神経内科）

症例報告(口演) 3「外科症例1」

11:00~11:24

座長：山本美知郎（名古屋大学 手の外科）

- CR-13 神経部分断裂に神経移植術を行った2例
澤田 智一（静岡市立静岡病院 整形外科）
- CR-14 腱移行術を行った遺伝性圧脆弱性ニューロパチーの1例
山本美知郎（名古屋大学 手の外科）
- CR-15 演題取り下げ
- CR-16 指動脈穿通枝脂肪弁を併用した人工神経による外傷性神経腫の治療
宮島 佑介（守口生野記念病院 整形外科）

座長：多田 薫（金沢大学 整形外科）

CR-17 Neuralgic amyotrophyの遺残麻痺に対して、局所麻酔下でのWide awake hand surgeryによる腱移行術で機能再建を行った1例

上村 卓也（JR大阪鉄道病院 整形外科）

CR-18 指神経に砂時計様くびれを生じた1例

浅見 昭彦（JCHO佐賀中部病院）

CR-19 演題取り下げ